



荏田米うさぎ

50周年キャラクター

## 創立 50 周年記念式典・祝賀会

つながろう荏田っ子 つなげよう笑顔のバトン～次の50年へ～

校長 伊藤 智樹

11月17日（金）は創立50周年児童式典を、18日（土）には青葉区と都筑区両区長や教育委員会をはじめ地域・自治会関係の皆様、関係機関や施設の皆様と記念式典と祝賀会を行い、荏田小学校の佳節を多くの皆様でお祝いすることができました。5月の航空写真に始まり、50周年キャラクターの募集と選定・発表、PTA・50周年事業実行委員会共催による夏祭り実施と50周年記念打ち上げ花火・ナイアガラ滝、創立50周年記念運動会、荏田っ子音頭の復活などを積み重ねてきました。



和太鼓クラブ

「つながろう荏田っ子 つなげよう笑顔のバトン 次の50年へ」このスローガンは子どもたちが50周年をお祝いするために考えたものです。「50周年キャラクター荏田米うさぎ」も子どもたちから募集をしました。荏田米うさぎの絵描き歌を昼の放送で毎日流していますが、この絵描き歌は子どもたちのアイディアからでした。

50周年という節目にあたり、子どもたちが母校の歴史を知り、**教職員と子どもたちが一緒に創っていく50周年行事にしていく**というコンセプトのもと、教職員は様々なアイディアを出しながら子どもたちが主体的

に考えられるように教育活動を進めてきました。10月号の学校たよりにも記載させていただいた持続可能な教育活動です。コロナ禍で途絶えていた荏田っ子音頭の復活に際しては、在校生で踊れる子どもがいないという現状から卒業生有志に夕方来校してもらい、荏田っ子音頭の実演と動画撮影をし、在校生に伝えられるようにしました。

また、児童式典での和太鼓クラブ発表では、4月から長年本校の和太鼓に携わっていただいていた中山さんに講師としてご指導を頂きました。荏田小バースデーケーキ制作は各学年が協力して取り組みました。11月17日（金）の児童式典はその集大成でした。



ダンスクラブ

11月18日（土）の記念式典・祝賀会の挨拶の中で児童式典に参加された方から「児童式典を見て子どもたちは学校が本当に好きだと思いました。そのような子どもたちを育てている学校はすごい」とのお言葉をいただきました。私たち教職員にとって大変嬉しく、ありがたいお言葉でした。最近の教員や学校現場をめぐる報道に接し、「学校の役割って何だろう」「教師の存在意義とは」と問い直している自分にとって光明を見出した思いです。学校や教師の使命をあらためて感じました。



祝賀会・お囃子

ご多忙の中、式典・祝賀会にご参列いただいた地域・自治会関係の皆様へ感謝申し上げます。そして、創立50周年の慶事を進めるにあたって、事務局として、長期間にわたって準備を進めていただきました創立50周年記念事業実行委員会の皆様、11月18日（土）の記念式典・祝賀会のボランティアスタッフとして学校にお集まりいただいた保護者の皆様へ心から感謝申し上げます。皆様のご厚情にあずかるたびに、あらためて本校が「地域と共にある学校」であることを、認識する貴重な機会となりました。今後も荏田小学校が、子どもたちや皆様にとって、心のふるさとであり続けることを願ってやみません。

「つながろう荏田っ子 つなげよう笑顔のバトン～次の50年へ～」これからも教職員とともに荏田小の次なる50年に向けて伝統を築きあげていきたいと思ひます。